



ちいん
「知音」代表の
最新句集!

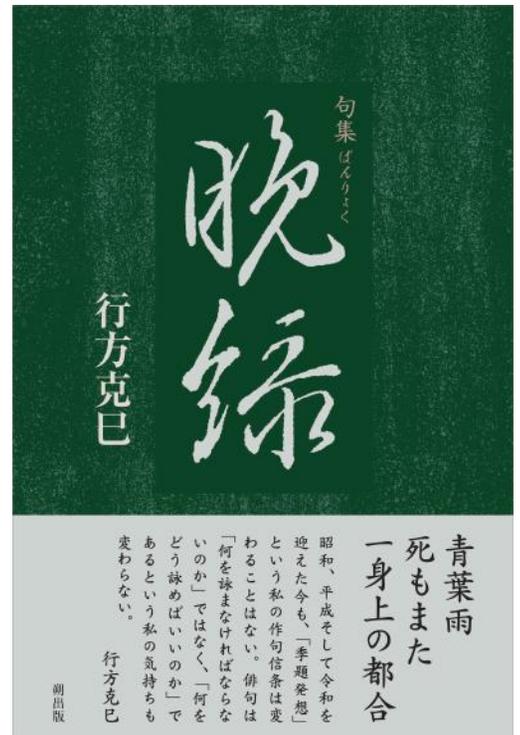
句集 晩緑
なめかたかつみ
行方克巳 著

ぼんりよく

「晩緑」とは、「新緑」すなわち初夏の若葉の緑に対して、
終わりかけの緑を表す造語。70代半ばを迎えた著者が、
自らの人生に重ねた言葉に他ならない。

人生の感慨を季語に託し、
軽やかに詠いあげた第八句集。

遠くより呼ばれて昼寝覚めにけり
万華鏡の中の秋風見てみたる
柿一つ買ひ今生の秋一つ
青葉雨死もまた一身上の都合



著者紹介◆行方克巳（なめかた かつみ）

1944年千葉生まれ。慶大俳句会で清崎敏郎に師事。以来「若葉」に投句し、
富安風生、清崎敏郎に学ぶ。1987年、句集『知音』で俳人協会新人賞受賞。
1996年、同門の西村和子と俳誌「知音」を創刊、共同代表を務める。句
集に『阿修羅』『地球ひとつぶ』他、著書に『世界みちくさ紀行』等がある。

定価：本体 3,000円+税
四六判 上製本 160頁

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRCより全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。（了解者 JRC 後藤）

ご注文 申込書	貴店名・帳合	注文数	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
		冊	句集 晩緑 行方克巳著 四六判 / 上製本 / 160頁 / 定価：本体3,000円+税
			ISBN978-4-908978-24-1 C0092